

ちよつと ひょうこ

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進課へ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話しはご遠慮ください。

情報推進課

☎(85)6586

FAX (85)1108

Eメール:pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp

中央町6-11

美しい樹氷に感激しました

正月、訪ねてきた親類の方を駅に送ったついでに、気晴らしにと、夫と二人で洞爺湖までドライブをしました。

雪道が心配でしたが、あまり通ることがないオロフレ峠を越えることにしました。

そこで、思いがけず、出会ったのが樹氷です。

カルルスを抜けた、オロフレ峠の山頂付近(道道洞爺湖登別線)は、連なった樹木が凍りついて、朝の光を乱反射し、ほのかに青い雪明かりとあいまって、この世とは思えない美しさ。

知人から、何度か見学を勧められたことがありましたが、こんなに美しいとは思っていませんでした。気温や空気中の水分の関係でいつも見れるわけではないようですが、ぜひ、もう一度見てみたいものです。

(一市民)

どんど焼きにも分別のマナーが必要では

正月も終わり、しめ飾りを持って、

どんど焼きをしてくれる神社に行きました。

境内では、宮司さんがたくさん置かれたしめ飾りから、お飾りをひとつずつはずしていました。

昔と違って、今ではお飾りは、プラスチックやセルロイドでできているものが多いようです。きつと、燃やすと悪臭を放つのでしよう。

また、どんど焼きに出されたものを見ると、本や置物など、燃えるごみとして出すようなものもたくさんあり、分別している宮司さんが気の毒になりました。

どんど焼きにも分別のマナーが必要ではないでしょうか。

(二市民)

花と緑がいっぱいのまちをわたしのガーデニング



種から花を育てると、より楽しくなります

にむら あきら
仁村 明さん
富岸町2丁目28-4

今年の花づくりは種から育てようという計画を練っている方もいるのではないのでしょうか。

「上手に種を発芽させ、管理することで安価にたくさんのお花苗を手にすることができます。その分時間も手間もかかりますが、育てる楽しみは倍増しますよ。みなさんもぜひ種から育ててみてはいかがでしょうか」と勧める仁村さん。

「種を購入する時に一番気をつけていることは、採種年月の新しい種を選ぶことです。古い種は発芽率が悪いですからね。種をまくときには、買ってすぐ植えずに、1週間くらい冷蔵庫で冷やしてから植えると、発芽率が良くなり、丈夫な苗を作ることができます」と話す仁村さんは今年一年、花の途切れない庭づくりの準備を進めています。



あすなろ

しば たかこ
柴田貴子さん(33歳)

登別自動車学校勤務

道路状況に応じた運転を心がけてほしい

「車間距離を取って走っている教習車の前に、突然、割り込んでくる車にヒヤッとすることがあります」と話す柴田さんは、『登別自動車学校』で1年前から自動車の運転技術や知識を教える教習指導員として指導にあたっています。

「アイスバーンになりやすい冬は、スピードを出さず、早めにブレーキをかけるように指導しています。路上教習では、四輪駆動を過信して冬道でもスピードを出す方や、除雪の妨げになる路上駐車をしている方、携帯電話をかけながら歩いている方、車と車の間から飛び出してくる方を見かけますがとても危険です」と、車を運転する方と歩行者が、互いに交通ルールを守ることが交通安全につながると柴田さんは話していました。

